

高温ガス反応試験

試験概要

試料をご指定のガスに暴露させ、耐腐食性などを確認します。暴露後の試料はSEM-EDSによる表面および断面分析や、粒状であれば比表面積および細孔容積測定などにより、暴露前の試料と比較が可能です。

試験条件はご要望に合わせたオーダーメイド試験が可能であり、様々な腐食性・毒性・可燃性ガスを用いた特殊試験に対応できます。

粒状、板状、棒状、フェルト状など、様々な形状について対応可能です。

基本仕様

項目	仕様
供給可能なガス	水素 ^{※1} 、ヘリウム、窒素、酸素、塩素、アルゴン、二酸化炭素、一酸化炭素、アンモニア、塩化水素 ^{※1} 、硫化水素 ^{※1} など
反応管材質	SUS, アルミナ, ガラス, 石英など
反応管外径	0.6 cm ~ 8 cm
分析可能なガス	供給可能なガスに加え、一酸化窒素などの空気中では不安定な物質。ガス状有機物。
圧力	常圧 ^{※2}
温度	室温 ~ 1000 °C
加湿	ガス種および流量によって対応可能です。

※1 濃度についてはご相談ください。

※2 試験条件によっては加圧も可能です。

実施例

試験名	内容
ガス腐食試験	金属試料を純アンモニアなどの腐食性ガスに暴露させ、金属種の違いによる耐性の確認を行う。
ガスセンサ試験	ガスセンサを妨害物質が含まれるガス中に暴露させ、センサの応答性を確認する。
高温分解試験	固体または液体の有機物を不活性ガス雰囲気中で分解させ、生成したガスやタール分の分析を行う。
高温暴露試験	数百~1000°C程度の環境に暴露し、重量や組成変化を確認する。

上記以外でも対応可能です。
まずはお気軽にご相談ください。

IHI

営業統括部：〒140-0013 東京都品川区南大井6-25-3

TEL: 03-6404-6033 FAX: 03-6404-6044

計測事業部 化学・環境部：〒236-0004 神奈川県横浜市金沢区福浦2-6-17

TEL: 045-791-3516 FAX: 045-791-3541

URL: <http://www.iic-hq.co.jp>

 株式会社 IHI検査計測